

事務事業名		防火防犯一般業務		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		危機管理室		H28係等名		交通安全係		H27係等名		交通安全係	
基本計画上の位置づけ		政策 4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		施策 43		地域安全の推進			
目的	対象(誰・何を)	各地区まちづくり委員会等防火防犯部門担当者						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういふ状態にするか)	各地区まちづくり委員会等防火防犯部門の活動を通して防火及び地域安全(防犯)の意識の高揚を図る						1地区20名		20	
	向上させたい上位施策の成果指標	犯罪発生件数									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	活動延べ回数				220	220	220	-		
	定性目標										
事業概要	各地区のまちづくり委員会等組織内の防火防犯関係の委員会活動に対して公的な助成を行うことにより、地域の防火防犯活動を充実活性化を図るものである。										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 地域安全(防犯)対策事業(防犯パトロール・防犯診断活動・街頭啓発活動) 2 防火対策事業(防火広報・消防団への協力・火災現場での消防活動支援) 3 市民への防火防犯に対する教育啓発の実施 4 活動用装備品等の整備充実事業(パトロール時や夜間活動の装備品の整備充実)					1 パトロール等回数 2 防火広報等回数 3 教育啓発回数 4 装備品点数			1 18回 2 10回 3 4回 4 5点		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		225	221	184	224	(そ)財産収入					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		111	111	111	111						
一般財源		114	110	73	113						
人件費計(千円)②		358		358							
正規職員所要時間		100		100							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		583	221	542	224						
事業内容・目標達成状況の振り返り	青パト従事員を増やすことにより、パトロール回数を増やすことができた。										
改革改善の考え方	①問題点	特殊詐欺被害件数の増加が懸念され、飯田・下伊那地区特殊詐欺撲滅会議を通じ、警察、行政、まちづくり委員会、金融機関等の連携、情報共有等を行っていく必要がある。									
	②改革提案	・高齢者ばかりでなく、あらゆる機関での啓発活動や講習で、家族の合言葉を作るなど具体的な講習を実施していく。 ・警察署、金融機関、関係団体や各種ボランティア団体と被害防止のための広報、啓発活動や情報提供を行っていく。									